警戒レベルと災害時にとるべき行動

平成30年7月に発生した西日本豪雨を教訓に、国は災害のおそれが高まった場合に住民の皆さんが適切な避難行動をとれるよう、災害発生の危険度と避難行動を促す情報を「5段階の警戒レベル」でお知らせすることになりました。

市では、避難のタイミングとなる避難情報を、ほっとスルメール、テレビ、ラジオなどを通じてお知らせします。災害に備え、警戒レベルと各段階でとるべき行動をチェックしましょう。

警戒レベル	避難情報等（必要に応じ、市が発令します）	住民がとるべき行動	住民が自ら行動をとる際の判断に参考となる情報 水位情報がある場合	 水位情報がない場合
5	緊急安全確保	命の危険 直ちに安全確保！	氾濫発生情報	大雨特別警報
～～～～～～～～～～～＜警戒レベル4までに必ず避難！＞～～～～～～～～～～～				
4	避難指示	全員避難 災害が発生するおそれが極めて高い状況等となっており、指定避難所等への立退き避難を基本とする避難行動をとってください。	氾濫危険情報（氾濫危険水位到達時）	・洪水警報の危険度分布（非常に危険）
3	高齢者等避難	高齢者等は避難 避難に時間を要する高齢者等は、速やかに立退き避難を開始してください。また、その他の方も立退き避難の準備をし、自発的に避難してください。	氾濫警戒情報（避難判断水位到達時など）	・洪水警報 ・洪水警報の危険度分布（警戒）
2		ハザードマップ等で避難行動を確認	氾濫注意情報（氾濫注意水位到達時など）	・洪水警報の危険度分布（注意）
1		災害への心構えを高める		

■ 避難は、早期の立退き避難が基本です。

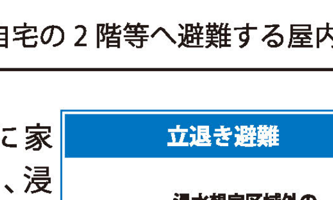
避難は、浸水想定区域外の指定避難所等の安全な場所へ移動する「立退き避難」が基本です。ただし、

- ・浸水想定区域外への避難が間に合わない場合は、浸水想定区域内の指定緊急避難場所の避難可能階への避難。
- ・氾濫がすでに始まっている場合など、指定緊急避難場所への移動がかえって危険な場合は、近隣のより安全な場所への避難。
- ・周囲の状況から外出することすら危険な場合には、自宅の２階等へ避難する屋内安全確保。

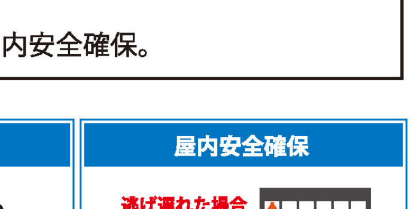
の各行動をとりましょう。

「早期立退き避難が必要な区域」では、洪水時に家屋を倒壊させるような激しい流れが発生したり、浸水深が3ｍ以上となるなど、留まることで被害にあう可能性がありますので、避難情報にしたがって速やかに安全な場所に避難してください。

立退き避難


浸水想定区域外の避難所等

屋内安全確保



避難の心得

避難を行う際にもいろいろな危険が潜んでいます。十分注意して、あわてず、すみやかに避難しましょう。

正確な情報収集と早めの避難

テレビ、ラジオ等で最新の気象情報、災害情報、避難情報に注意し、危険を感じたら早めの避難をすることが重要です。

動きやすい格好で避難

動きやすい服装で、必要最小限の荷物で避難しましょう。

安全な経路で避難

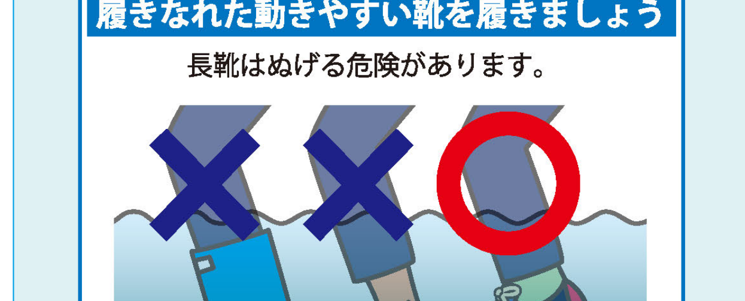
河川や水路などには、近づかないようにしましょう。

夜間を避けて早めの避難

夜間の避難は、周りの状況が確認しにくく、非常に危険です。可能な限り暗くなる前に避難しておきましょう。

履きなれた動きやすい靴を履きましょう

長靴はぬげる危険があります。



氾濫水は勢いが強い

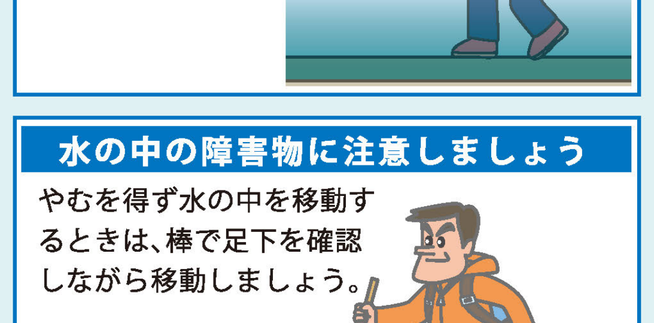
氾濫水は、勢いが強く水深が膝程度あると大人でも歩くのが困難です。緊急避難として、高い堅牢な建物にとどまることも選択肢の一つです。

避難の際は車の使用を控えましょう

渋滞に巻き込まれたり、浸水の影響で走行が困難になることがあります。

水の中の障害物に注意しましょう

やむを得ず水の中を移動するときは、棒で足下を確認しながら移動しましょう。



防災情報を入手しましょう

種類		概要
気象情報	テレビ・ラジオ	①NHKデータ放送 リモコンのdボタンを押し、NHKデータ放送『防災・生活情報』などで確認ができます。
	インターネット パソコン スマートフォン	②気象庁 https://www.jma.go.jp/
	電話	③青森地方気象台 電話:017-741-7459（自動応答・24時間対応）
洪水情報 土砂災害情報	テレビ・ラジオ	①NHKデータ放送 リモコンのdボタンを押し、NHKデータ放送『防災・生活情報』などで確認ができます。
	メール	④緊急速報メール＜登録不要＞
		⑤ほっとスルメール 市からの大雨や土砂災害の情報をメールで入手できます。 2次元コードを読み取って空メールを送信するか、anzenjoho@anshin.city.hachinohe.aomori.jp に空メールを送信
		⑥青森県河川砂防情報提供システム 河川の水位情報、雨量情報、洪水予報、氾濫警戒情報 登録方法 パソコン：http://www.kasensabo.bousai.pref.aomori.jp/ 携帯電話：http://www.kasensabo.bousai.pref.aomori.jp/mobile/ スマートフォン：http://www.kasensabo.bousai.pref.aomori.jp/smart/ 携帯電話用　スマートフォン用
	インターネット パソコン スマートフォン	⑬気象庁（大雨警報【土砂災害】）の危険度分布（土砂災害警戒判定メッシュ情報） https://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/index.html
		⑭気象庁 洪水警報の危険度分布 https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/flood.html
		⑥青森県河川砂防情報提供システム 河川の水位情報、ライブカメラ映像 http://www.kasensabo.bousai.pref.aomori.jp/index.html
		⑦青森県土砂災害警戒情報システム 土砂災害警戒情報　https://www.dosya-keikai.pref.aomori.jp/
		⑧川の水位情報（危機管理型水位計） パソコンやスマートフォンの画面で水位情報を確認できます。https://k.river.go.jp
		⑨川の防災情報 水害・土砂災害"情報のマルチモニタ　https://www.river.go.jp/portal/#80
	電話	③青森地方気象台 注意報、警報 電話:017-741-7459（自動応答・24時間対応）
		⑩土砂災害の恐れがあるときの連絡先 前兆現象を見つけたら、下記にご連絡を願います。 八戸市:電話（代表）0178-43-2111（現地警戒:港湾河川課　避難情報等:防災危機管理課）
避難情報	テレビ・ラジオ	①NHKデータ放送 リモコンのdボタンを押し、NHKデータ放送『防災・生活情報』などで確認ができます。 避難勧告等発令状況、開設避難所、各水位観測所水位情報
	メール	④緊急速報メール＜登録不要＞（市からの避難情報等）
		⑤ほっとスルメール（メールアドレス、2次元コードは洪水情報をご覧ください。）
	インターネット パソコン スマートフォン	⑪八戸市ホームページ　https://www.city.hachinohe.aomori.jp/
	広報車 防災行政無線 電話	⑫防災行政無線の放送内容を電話で確認できます。 市内固定電話からは0800－800－7244（通話料無料） 市外固定電話・携帯からは0178－45－1860

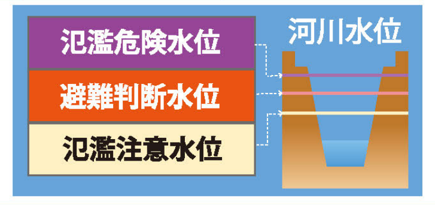
警戒レベルに相当する防災情報

洪水に関する情報（情報の入手先は、左記表参照：①、⑥、⑧、⑨）

次の河川（水位局）ごとに洪水の危険度に応じて水位が設定されており、避難情報発令の目安とされています。

	河川名	水位局名	水防団待機水位(m)	氾濫注意水位(m)	避難判断水位(m)（警戒レベル3相当）	氾濫危険水位(m)（警戒レベル4相当）
河川水位	馬淵川	櫛引橋(国)	3.00	4.00	6.70	6.90
	馬淵川	櫛引橋上流	1.20	2.10	3.20	4.40
	新井田川	新井田	3.20	3.50	4.20	4.45
	新井田川	島守	2.30	2.60	3.45	3.80
	浅水川	桜沢	1.40	1.90	2.10	2.52
	五戸川	尻引	4.70	5.00	5.30	5.70
	五戸川	川原町	1.60	1.90	3.40	3.70
	奥入瀬川	百石	3.50	3.80	6.90	7.30
	奥入瀬川	鶴喰	3.60	3.90	6.60	7.10

避難判断水位は、警戒レベル３「避難準備・高齢者等避難開始」を発令する目安となる水位です。
氾濫危険水位は、警戒レベル４「避難勧告」を発令する目安となる水位です。

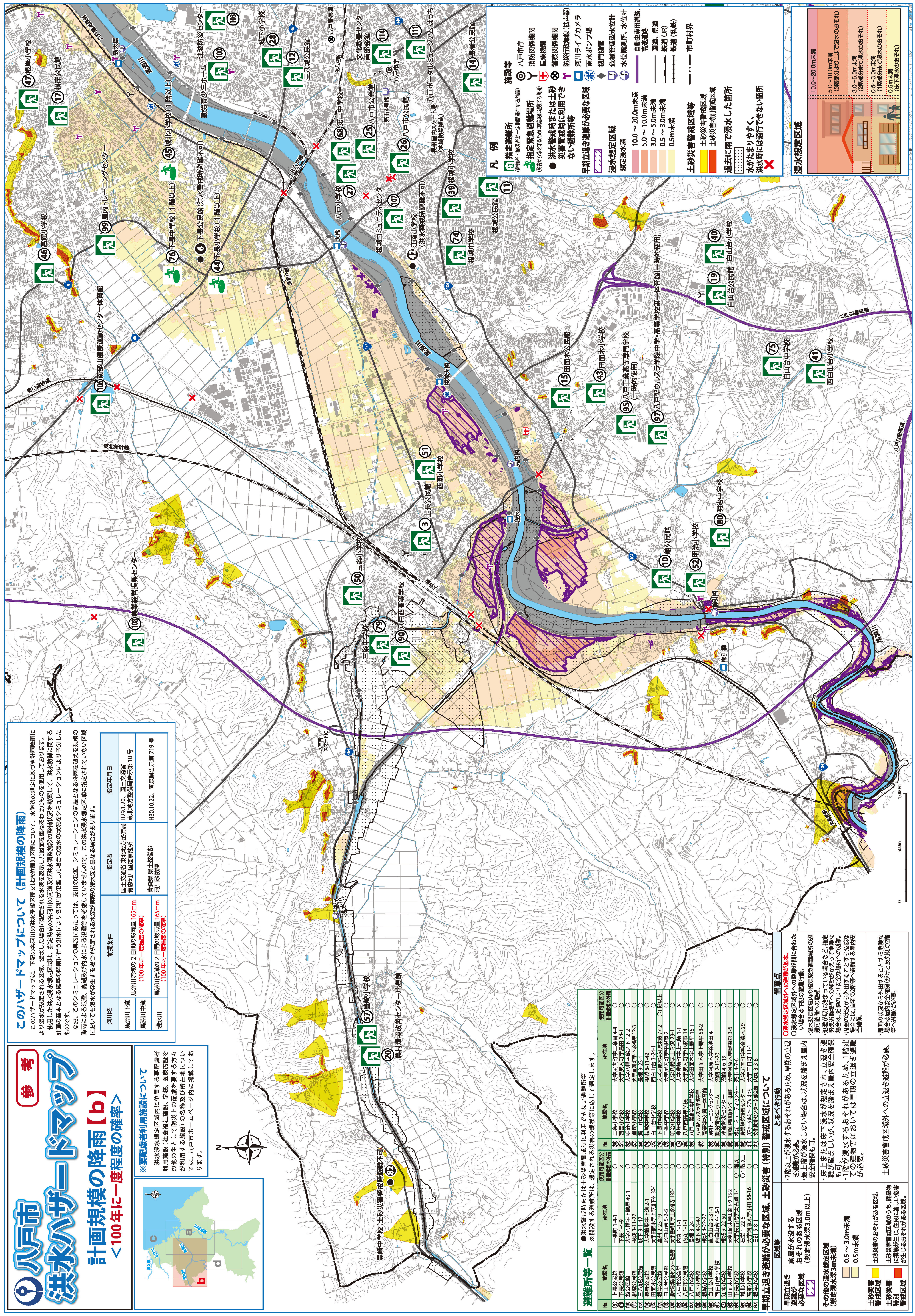


洪水警報の危険度分布（情報の入手先は、左記表参照：⑭）

洪水警報の危険度分布は、洪水警報を補足する情報です。洪水警報等が発表されたときに、どこで危険度が高まるかを面的に確認することができます。３時間先までの流域雨量指数の予測値が洪水警報等の基準値に到達したかどうかで、危険度を５段階に判定し、色分け表示しています。

氾濫警戒情報【警戒
氾濫注意情報【警戒レベ
発表なし
洪水警報の危険度分布
高
危険度
低
極めて危険
非常に危険【警戒レベル4相当】
警戒　【警戒レベル3相当】
注意　【警戒レベル2相当】
今後の情報等に留意

色が持つ意味	住民等の行動の例	内閣府のガイドラインで発令の目安とされる避難情報	相当する警戒レベル
極めて危険 すでに警報基準を大きく超過した基準に到達	流域雨量指数の実況値が過去の重大な洪水害発生時に匹敵する値にすでに到達。重大な洪水害がすでに発生しているおそれが高い極めて危険な状況。	－	－
非常に危険 3時間先までに警報基準を大きく超過した基準に到達すると予想	水位周知河川・その他河川がさらに増水し、今後氾濫し、重大な洪水害が発生するおそれが高い。水位が一定の水位を越えている場合には速やかに避難を開始する。	避難指示	4相当
警戒（警報級） 3時間先までに警報基準に到達すると予想	水位が一定の水位を越えている場合には、避難の準備が整い次第、避難を開始する。 高齢者は速やかに避難を開始する。	高齢者等避難	3相当
注意（注意報級） 3時間先までに注意報基準に到達すると予想	ハザードマップ等により避難行動を確認する。 今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に注意する。	－	2相当
今後の情報等に留意	今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に留意する。	－	－



参考

八戸市 洪水ハザードマップ

計画規模の降雨【b】

＜100年に一度程度の確率＞

このハザードマップについて（計画規模の降雨）

このハザードマップは、下記の各河川の洪水予報区間又は水位周知区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面を重ねあわせたものを使用しております。

使用した洪水浸水想定区域は、指定時点の各河川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる確率の降雨に伴う洪水により各河川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

河川名	前提条件	指定者	指定年月日
馬淵川下流	馬淵川流域の２日間の総雨量 165mm（100年に一度程度の確率）	国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所	H29.1.20、国土交通省 東北地方整備局告示第 10 号
馬淵川中流		青森県 県土整備部 河川砂防課	H30.10.22、青森県告示第 719 号
浅水川	馬淵川流域の２日間の総雨量 165mm（100年に一度程度の確率）		

※要配慮者利用施設について

洪水浸水想定区域内に位置する要配慮者利用施設（社会福祉施設、学校、医療施設その他の主として防災上の配慮を要する方々が利用する施設）の名称及び所在地については、八戸市ホームページ内に掲載しております。

凡例

- 🏠 指定避難所（避難者・被災者が一定期間滞在する施設）
- 指定緊急避難場所（災害から命を守るために緊急的に避難する場所）
- ● 洪水警戒時または土砂災害警戒時に利用できない避難所等
- ▨ 早期立退き避難が必要な区域

浸水想定区域

想定浸水深

- 10.0～20.0m未満
- 5.0～10.0m未満
- 3.0～5.0m未満
- 0.5～3.0m未満
- 0.5m未満

土砂災害警戒区域等

- 🟨 土砂災害警戒区域
- 🟥 土砂災害特別警戒区域

過去に雨で浸水した箇所

水がたまりやすく、洪水時には通行できない箇所 ✕

施設等

- ◎ 八戸市庁
- Y 消防関係機関
- ✚ 医療機関
- ⊗ 警察関係機関
- T 防災行政無線（拡声器）
- 河川ライブカメラ
- 雨水ポンプ場
- ◆ 樋門樋管
- 危機管理型水位計
- 水位観測所、水位計
- 自動車専用道路、高速道路
- 国道、県道
- 鉄道（JR）
- 鉄道（私鉄）
- 市町村界

浸水想定区域

- 10.0～20.0m未満
- 5.0～10.0m未満（3階部分より上まで浸水のおそれ）
- 3.0～5.0m未満（2階部分まで浸水のおそれ）
- 0.5～3.0m未満（1階部分まで浸水のおそれ）
- 0.5m未満（床下浸水のおそれ）

避難所等一覧

●洪水警戒時または土砂災害警戒時に利用できない避難所等
※開設する避難所は、想定される災害の規模等に応じて選定します。

No.	施設名	所在地	使用可能区分 計画規模の降雨
③	上長公民館	一番町 1-4-1	○
❻	下長公民館	下長 1-4-9	×
⑩	館公民館	大字八幡字下隅屋 40-1	○
⑪	根城公民館	根城 3-11-22	○
⑫	三八城公民館	城下 3-1-17	○
⑭	長者公民館	大字糠塚字下道 2-1	○
⑮	田面木公民館	大字田面木字上野道下タ 30-1	○
⑰	根岸公民館	高州 2-23-19	○
⑲	白山台公民館	北白山台 5-2-5	○
⑳	農村環境改善センター・瑞豊館	大字豊崎町字上永福寺 130-1	○
㉕	八戸市公会堂	内丸 1-1-1	○
㉖	八戸市公民館	内丸 1-1-1	○
㉗	八戸小学校	長根 3-24-1	○
㉘	城下小学校	城下 4-3-42	○
㊴	根城小学校	根城 4-22-27	○
㊵	白山台小学校	東白山台 2-31-1	○
㊶	西白山台小学校	西白山台 4-15-1	○
(42)	江南小学校	根城 9-22-50	×
㊸	田面木小学校	大字田面木字山道下タ 13-2	○
㊹	下長小学校	大字長苗代字太古殿 1-1	○1階以上
㊺	城北小学校	石堂 1-22-6	○1階以上
㊻	高館小学校	大字河原木字小田 56-16	○
㊼	根岸小学校	日計 5-8-1	○
㊿	三条小学校	大字尻内町字三条目 4-4	○
(51)	西園小学校	大字尻内町字島田 24-1	○
(52)	明治小学校	大字八幡字館ノ下 12-2	○
(57)	豊崎小学校	大字豊崎町字下永福寺 12-3	○
(68)	第二中学校	長根 3-23-1	○
(74)	根城中学校	根城 5-11-42	○
(75)	白山台中学校	西白山台 3-24-1	○
(76)	下長中学校	大字河原木字河原木後 77-2	○1階以上
(79)	三条中学校	大字尻内町字中根市 2	○
(80)	明治中学校	大字八幡字上三沢 23-1	○
(82)	豊崎中学校	大字豊崎町字上七崎 1-1	×
(90)	八戸西高等学校	大字尻内町字中根市 14	○
(95)	八戸工業高等専門学校	大字田面木字上野平 16-1	○
(97)	八戸聖ウルスラ学院中学・高等学校 第一体育館	大字田面木字上野平 53-2	○
(99)	屋内トレーニングセンター	大字河原木字谷地田 4	○
(100)	勤労青少年ホーム	沼館 2-13-20	○
(103)	津波防災センター	沼館 4-6-19	○
(106)	南部山健康運動センター体育館	大字河原木字蝦夷館 3-6	○
(107)	根城コミュニティセンター	売市 4-7-6	○
(108)	農業経営振興センター	大字尻内町字毛合清水 29	○
(111)	八戸ポータルミュージアムはっち	大字三日町 11-1	○
(114)	文化教養センター南部会館	内丸 3-3-6	○

早期立退き避難が必要な区域、土砂災害（特別）警戒区域について

区域等		とるべき行動	留意点
早期立退き避難が必要な区域 ▨	家屋が水没するおそれのある区域（想定浸水深3.0m以上）	・2階以上が浸水するおそれがあるため、早期の立退き避難が必要。 ・最上階が浸水しない場合は、状況を踏まえ屋内安全確保も可。	○浸水想定区域外への避難が基本。 ○浸水想定区域外への避難が間に合わない場合は下記の避難行動。 ・浸水想定区域内の指定緊急避難場所の避難可能階への避難。 ・氾濫が既に始まっている場合など、指定緊急避難場所への移動がかえって危険な場合は、近隣のより安全な場所への避難。 ・周囲の状況から外出することすら危険な場合には、自宅の2階等へ避難する屋内安全確保。
その他の浸水想定区域（想定浸水深3m未満）	0.5～3.0m未満 0.5m未満	・床上または床下浸水が想定され、立退き避難が望ましいが、状況を踏まえ屋内安全確保も可。 ・1階が浸水するおそれがあるため、1階建ての建物等においては早期の立退き避難が必要。	
土砂災害警戒区域 🟨	土砂災害のおそれがある区域。	土砂災害警戒区域外への立退き避難が必要。	・周囲の状況から外出することすら危険な場合は屋内安全確保（がけと反対側の2階等へ避難）が必要。
土砂災害特別警戒区域 🟥	土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域。		

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地図情報）及び数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地名情報）を使用した。（承認番号　令元情使、第 533 号）